

1 学年通信

文京区立文林中学校第一学年
2020年1月14日(火)
第17号

今年もよろしくお願いたします！！

いよいよ3学期がスタートしました。1年の中で最も短い学期ですが、学校行事はたくさんあります。冬休みの学習や部活動などの成果を十分に発揮してほしいです。



【3学期の主な学校行事】

●1月18日(土) 百人一首大会

・紅組、白組がそれぞれ勝利を目指して、頑張ってください。また、小学生や保護者の方も参加できる「体験コーナー」がありますので、是非、お越しください。

●千駄木フェスティバル 2月11日(火祝)

・毎年恒例の第八中学校と合同で行うフェスティバルです。今年度は第八中学校で実施します。多くの生徒の協力が必要になります。参加をよろしくお願いいたします。

●2月6日(木) 校外学習

・「アルバニア大使館」または「東京ジャーミィ・トルコ交流センター」を訪問します。参加確認書を1月17日(金)までにご提出ください。詳細は授業中に生徒を通して連絡します。

●2月25日(火)～27日(木) 第4回定期考査

・今年度最後の定期考査は9教科です。前回の反省を活かして高得点を目指してほしいです。



昨年の百人一首大会の様子



国際理解事前学習

3学期の総合的な学習の時間では、「国際理解」について学習します。2月6日(木)に校外学習として、「アルバニア大使館」または「東京ジャーミィ・トルコ交流センター」を訪問します。他国の文化や歴史等を学び、大使館の果たす役割や日本との関わりを深める重要性を理解することが主な目的です。

1月10日(金)の総合的な学習の時間に、世界の人口や言語、所得などを学習しました。今回は、その感想を紹介します。



- ・アジアの人口は世界の60%とかなり割合が多いことを初めて知りました。英語が一番話されているかと思いましたが、中国語が一番話されていた。
- ・私は所得の差が一番驚きました。人口比率は同じなのに、約73%も差ができていて、なぜそのようなことになっているのか気になりました。でも、確かに家がない人もいるのに対し、豪邸に住んでいる人もいたよなと思いました。私は、その差をできるだけなくしたいと思いました。
- ・世界では若い人や大人が多かったけれど、日本だけだと子どもが少なく、お年寄りの方が多かったから、日本は高齢化が進んでいることがわかりました。世界の人口が50人だとすると、中国語の割合が9人だから、中国語を話せる人は多いなと驚きました。
- ・人口、所得など基本的なことが分かってよかった。言語や性別などの割合もすごく興味深いものだった。世界は、ものすごい格差があって、知らないことが多くあった。
- ・日本は、子どもが少なくてびっくりした。その中に私たちが入っていると思うと、何か寂しい感じがした。「大人」が多かったから、その人たちが全員、お年寄りになったら、私たちの負担が大きくなると思った。

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。「1年生3学期」は、「2年生0学期」と位置づけて、上級生になる意識をもち始められるようにしたいと考えております。2学期までの中学校生活を生かして、3学期も生活や学習に力を発揮してほしいと思います。

我々、教職員もお子様も充実した学校生活を送れるよう教育活動を進めていきたいと考えております。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

